

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン研究 3											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	60	単位	2
担当教員	秋山 潔			実務経験	有	職種	芸術家				
授業概要											
デザインにおける既存の背景を、各自で調査し、その結果から生じたデザイン観の考察する。前提として、与えられた情報だけでなく、自ら調査と分析することにより、多方面からの理解を深め、デザインの精度を、より高めていくことを目的としている。結果、諸問題に対し、デザインを通して問題解決の提案ができるヒントをつかめる履修機会となる事が本旨である。											
到達目標											
美術・イラスト表現史からデザイン要素へのつながりを理解する。また、講義作品鑑賞による分析を試みる。また分析結果を単にリマークするのではなく、独創的なアウトプットをする知識と技術を身につける。分析した結果をアウトプット出来るようになる。且つ、自身の作品への反映能力向上を図る。											
授業方法											
作家、作品の分析を通して、思考や理念などを具体的な形として表すことが出来るようになる。各自で考察した結果を、他の受講者とディスカッションを重ねながら、表現史研究の方法を探る。各自が積極的にリサーチを行い、それぞれの理解をさらに深め、表現の質的な向上を図る。											
成績評価方法											
試験・レポート 60％ レポート課題を総合的に評価する ワーク 30％ 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10％ 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
講義に遅刻、欠席しないこと。 レポートの誤字、脱字に注意する。 授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。											
教科書教材											
授業前に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	レポートの書き方										
第2回	だまし絵 レポート										
第3回	模倣について 1										
第4回	模倣について 2 レポート										
第5回	琳派の流れ 1										
第6回	琳派の流れ 2 レポート										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
デザイン研究3	
第7回	余白について1 演習
第8回	芸術と狂気1
第9回	芸術と狂気2 演習
第10回	廃墟論について1
第11回	廃墟論について2 レポート
第12回	余白について2
第13回	イラストレーションの歴史
第14回	日本イラストレーション史1
第15回	日本イラストレーション史2